

## 3.4.金銭授受

證(報酬金150円受取書) 三浦伊兵衛→渡辺鋤三郎殿	明治35年9月20日	豎紙・1通	50-5
記(金9円受取書) 三浦伊兵衛→荒川外之助様	(明治)35年12月9日	小切紙・1通	50-11
覚(金6両余支払) か見屋庄七→佐野屋佐兵衛様	6月29日	横切紙・1通	28-641
記(割合金1円22銭受取状) 大野屋又右衛門(印)→渡辺様	6月29日	小切紙・1通	28-293
記(栄盛社の割戻し支払に付) 栄盛社代庄七→渡辺君	8月17日	横切紙・1通	28-645
記(銀貨5円引替手数料受取) 錢屋三十郎(印)	11月15日	小切紙・1通	28-653
記(金銭受取) 三州屋佐吉(印)→渡辺佐兵衛様	12月9日	横切紙・1通	28-650
覚(金2両受取) 幸七→佐兵衛様	12月28日	横切紙・1通	28-649
覚(金銭出納)		小切紙・1通/(後欠)	28-633

## 3.5.金銭勘定

覚(金銭39両余返済につき書上) 小左衛門→塩三殿 (店への入金額など勘定覚)	3月5日 (6月29日)～12月31日	小切紙・1通 横切紙・1通/(前欠)	28-713 28-425
覚(金銭2両余勘定添書) (金銭書上)	8月22日 9月14日	横切紙・1通 小切紙・1通	28-638 28-30
覚(車力など金銭勘定)		横切紙・1通	28-635
覚(車力など代金差引勘定) (人別金銭勘定書上)		横切紙・1通 小切紙・1通	28-639 28-640
(金銭勘定書上)		横切紙・1通/(No.28-673は5点紐一括)	28-673-4
(金銭勘定書上)		小切紙・1通/(No.28-673は5点紐一括)	28-673-5
(金銭書付)		小切紙・1通	28-284
記(貨幣別数量勘定)		横切紙・1通	28-487
覚(金129両余勘定書上)		小切紙・1通	28-714

## 3.6.借家経営

借家請状之事 *No.28-694の案文 借主佐野屋源左衛門(印)、請人杉山屋惣右衛門(印)→佐野屋与右衛門殿	文政1年寅8月	豎紙・1通/(所々貼紙あり)	51-1
借家請状之事(又七へ家賃5匁5分にて借家につき請状写) 借主又七、町請忠治、家請情明寺御所久兵衛→佐野屋宗右衛門殿	文政10年亥6月	豎紙・1通/(No.28-693は4点紙繕一括)	28-693-1
借家請状之事(新蔵へ家賃5匁5分にて借家につき請状) 借主又七(印)、町請忠治(印)、家請情明寺御所久兵衛(印)→佐野屋宗右衛門殿	文政10年亥6月	豎紙・1通	28-694
借家請状(勘蔵母きく借家につき) 借主きく(印)、請人治兵衛(印)→佐野屋宗右衛門殿	文政10年亥6月	豎紙・1通	69-3

借家請状之事 借主新蔵、町請定右衛門、家請治兵衛→佐野屋宗右衛門殿	天保8年酉11月	堅紙・1通/(No.28-693は4点紙縫一括)	28-693-4
借地証券(相生町3丁目8番地内110番扣借家1戸、家賃1ヶ月21銭余) 家借主高間嘉助(印)、同町加判出井甚九郎(印)→渡辺佐兵衛殿	明治8年1月1日	堅紙・1通/(無印紙証券用紙)	51-5
借地証券(相生町3丁目24番地内、家賃1ヶ月30銭) 第1大区6小区相生町3丁目23番地居住借主林栄七(印)、加判佐々木嘉吉(印)→渡辺佐兵衛殿	明治8年4月	堅紙・1通/(無印紙証券用紙)	51-4
仕切家届(相生町3丁目9番地建物借家3戸に仕切り仕りたく願書) 第1大区6小区相生町3丁目9番地商渡辺佐兵衛(印)/(奥印)副戸長浅野平八(印)、戸長天野間政信(印)→愛知県令警察鷲尾陸聚殿	明治8年7月	半・1冊<2丁墨>/ (一部黒色罫紙) (No.60は紐一綴)	60-3
仕切家届(相生町3丁目家作建物借家3戸に仕切り仕りたく願) 第1大区邸商渡辺佐兵衛	明治8年7月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	74-1
借家貸渡届(商油業志知万次郎へ相生町3丁目旧9番地屋敷貸渡しにつき届書) 第1区相生町3丁目旧9番地新41番屋敷居住商渡辺佐兵衛→愛知県令安馬保和殿	明治10年6月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	51-3
借家証券(主税町の内扣屋敷、家賃1ヶ月35銭宛) 家借主伊澤伊平(印)/名古屋区相生町3丁目37番屋敷引受人高間弥吉(印)→渡辺佐兵衛殿	明治16年7月15日	半・1冊<2丁墨>/ (証券界紙)	51-2
乍恐奉願上候御事(伴嘉蔵名古屋九十軒町佐野屋金蔵扣借家利吉方へ同居願写) 清須小塚分佐吉後家/(奥書)右(清洲小塚分)村河村新兵衛→朝田藤三郎様御陣屋	申6月23日	堅紙・1通	68-2
(借家請人ほか書上)		堅紙・1通/(No.28-693は4点紙縫一括)	28-693-2
(借主・町請人書上)		堅切紙・1通/(No.28-693は4点紙縫一括)	28-693-3
借家貸渡届(下書)		堅紙・1通	51-6
百花園改正出金表(地券・家作買入金、借家新築費など見込勘定)		堅紙・1通/(青色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-57

### 3.7.地主経営

#### 3.7.1.土地譲渡

(朱書)「第百三号」地所売渡證(三河国西加茂郡挙母村内反別1反4畝26歩、代金67円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村27番屋敷平民農売主鈴村勝五郎(印)外1名/(奥印)下林村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-13
(朱書)「第百号」地所売渡證(三河国西加茂郡挙母村内反別9畝20歩、代金46円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村49番屋敷平民農売主鈴村栄吉(印)外1名/(奥印)右村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-16
(朱書)「第三百十号」地所売渡証(三河国西加茂郡長興村内反別1反4畝29歩、代金70円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村廿九番屋敷平民農売主鈴村甚吉(印)外1名/(奥印)長兵寺村戸長佐野藤太郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-20
(朱書)「第百四号」地所売渡證(三河国西加茂郡挙母村内反別1反1歩、代金38円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村18番屋敷平民農売渡人鈴村岩五郎(印)外1名/(奥印)右村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-14

鉄砲塚町渡辺家文書 3.内方/7.地主経営/1.土地譲渡

(朱書)「第九拾九号」地所売渡證(三河国西加茂郡挙母村內反別3畝19歩、代金17円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村40番屋敷平民農売主鈴木吉蔵(印)、同国同郡同村35番屋敷保証人平民農鈴木銀次郎(印)/(奥印)右村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-15
(朱書)「第百老号」(三河国西加茂郡挙母村内地所売渡証地価63円余、代金48円余、絵図面付) 西加茂郡下林村26番屋敷売渡人鈴木磯八(印)外1名/(奥印)右村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→名古屋渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-18
(朱書)「第百五号」地所売渡證(三河国西加茂郡挙母村內反別3畝4歩余、代金17円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村47番屋敷平民農売主鈴木儀平(印)外1名/(奥印)右村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-19
(朱書)「第百六号」地所売渡証(三河国西加茂郡挙母村內反別8畝26歩、代金32円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村18番屋敷平民農売主鈴木磯八(印)外3名/(奥印)戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	明治15年5月11日	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)	49-21
(朱書)「第百弍号」地所売渡証券(三河国西加茂郡挙母村內反別9畝23歩、代金34円余、絵図面付) 三河国西加茂郡下林村35番屋敷賣渡人鈴木銀次郎(印)外1名/(奥印)右村戸長代理筆生平岩富四郎(印)→尾張国名古屋区相生町渡辺佐兵衛殿	(明治15年5月売渡)	半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	49-17
(三河国挙母村長興寺村內所持地地券書上帳、29筆8反7畝余・地価金487円余・掬米4石8斗7升余、作人は下林村居住)		半・1冊<3丁墨>/ (青色罫紙)	51-8
(田畑取調書上)		横長半・1冊<3丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-11

3.7.2.掬米

明治十五年度掬米(鈴木栄吉・鈴木岩太郎・鈴木磯吉・鈴木吉蔵分)	(明治16年)	小札・3点一綴	68-17
明治十五年度掬米(鈴木勝五郎分)	(明治16年)	小札・1点	68-18
(地租など差引作徳米勘定書)		小切紙・1通	28-472

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
<b>4.店方</b>			
<b>4.1.焚味噌商</b>			
<b>4.1.1.経営・資本</b>			
<b>4.1.1.1.本家関係</b>			
一札(焚味噌株・売場・諸道具他永代売渡につき、金230両) 売主駒屋瑞甫(印)、證人駒屋小左衛門(印)・駒屋浄雲(印)・駒屋五兵衛(印)→佐野屋与右衛門殿	文政9年戌6月4日	縦紙・1通	70
一札(鉄砲塚町の内中ノ切西側他地所3ヶ所売渡し、代金500両) 家売り主駒屋瑞甫(印)、證人駒屋小左衛門・駒屋浄雲・駒屋五兵衛→佐野屋与右衛門殿	文政9年戌6月4日	縦紙・1通	49-9
永代売渡家屋敷事(鉄砲塚町の内中ノ切西側他地所3ヶ所売渡し写、代金500両) 家売り主駒屋瑞甫(印)、證人駒屋小左衛門・駒屋浄雲・駒屋五兵衛→佐野屋与右衛門殿(書き直して「宗右衛門殿」)	文政9年戌6月4日	縦紙・1通	49-10
小納戸(本家より小納戸金入金覚帳) 渡辺氏	弘化4丁未年改之	横長半・1冊<4丁墨>	23-2
借入金添証文之事(家屋敷証文差入にて金190両借用) 借主別家佐兵衛(印墨消)→御本家様	安政4年巳2月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-15
借入金添証文之事(家屋敷証文差入にて金190両借用証文写) 別家佐兵衛→御本家様	安政4年巳2月	縦紙・1通/(No.47-2~60まで紙縫一括)	47-16
年々御下金之覚(本家へ預け切り分など混雑につき借入分記入帳)	文久4年甲子11月	横長半・1冊<3丁墨>/ (No.31は紐一括)	31-4
覚(10月1日~12月27日まで人足31人半本屋より請取) 初治郎→本家様	寅12月	横切紙・1通	28-171
約定証(恩借金返済仕法内輪切替につき) 別家渡辺佐兵衛→御主人様	明治13年10月	縦紙・1通/(証券界紙)/(No.46は紐一括)	46-87
約定証(恩借金返済仕法内輪切替につき) 別家渡辺佐兵衛→御主人様	明治13年10月	縦紙・1通/(No.46は紐一括)	46-88
(主家へ忠勤につき鳥目5貫文下賜写) (尾張藩)→九拾軒町佐野屋与右衛門召仕佐兵衛	3月	横切紙・1通	28-672
写(主家へ忠勤につき鳥目5貫文下賜) (尾張藩)→(九拾軒町佐野屋与右衛門召仕佐兵衛	3月	小切紙・1通/(No.28-399は3点紙紐一括)	28-399-2
<b>4.1.1.2.店・社屋</b>			
商号登記申請書(さのや商号、付証抛写) 愛知縣名古屋相生町44番戸渡辺つな(印)→名古屋区裁判所御中	明治31年8月5日	縦紙・2点一綴/(一部青色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-100
(鶴重町に醸造の付属製造場建設等につき書状) 種田勘七→渡辺おつな様	4月12日	横切紙・1通	28-562
覚(出店普請・道具入用・大工作料など諸勘定帳)		横長半・1冊<9丁墨>/ (No.46は紐一括)/(貼紙あり)	46-32
(東田町通り本家・土蔵絵図面)		縦紙・1通	73-18
(相生味噌・渡辺佐兵衛の商標印影集)		横切紙・1通	28-464
<b>4.1.1.3.分店</b>			
新規営業届(中嶋郡萩原村酒井民次郎方借り請け味噌醬油新規営業仕り度) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印、酒井民次郎印→中嶋郡長日比野明殿	明治18年10月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-3-9

鉄砲塚町渡辺家文書 4.店方/1.焚味噌商/1.経営・資本/3.分店

新規営業届(中嶋郡一宮村内伊東仙十郎扣家借用にて味噌醤油商新規営業仕度) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印、伊奈仙十郎印→中嶋郡長日比野明殿	明治18年12月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-3-7
分店支配ニ付差入証(醤油味噌塩酢4種取扱い分店支配人業務条項) 分店支配人相生町44番伊藤鋤三郎(印)、親戚保証人中野清三郎(印)、親戚保証人荒川外之助(印)→小栗富治郎殿	明治28年12月15日	半・1冊<4丁墨>/ (青色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-61
契約書(戸田兼吉雇用契約書) (名古屋市門前町味噌醤油商小栗富治郎第壹分店支配人) 渡辺鋤三郎(印)、(雇業者)萱屋町175番戸平民戸田兼吉(印墨消)外保証人2名	明治34年9月2日	半・1冊<2丁墨>	53-1
明治三十九年十一月四日一分店財産調(開店準備納屋諸道具など)	明治39年11月4日	横折紙・2通/(青色罫紙)	28-448
三十九年十一月小栗第一分店什器調査(此分内方覚)	(明治39年)11月	横切紙・1通	28-449

4.1.2.焚味噌組合

4.1.2.1.年行司

口上之覚(八戸大豆など有無お尋ねのところ持ち合いこれなき旨達し) (尾州名古屋) 赤塚町品野屋彦三郎(印)	文久1年西10月	縦紙・1通	28-710
(文久1・2年仲間御冥加金取立帳)	(文久1年)~文久2年12月	横長半・1冊<3丁墨>/ (No.31は紐一括)	31-1
口上之覚(上州大豆45俵仙台大豆50俵手払い御請につき) 赤塚町品野屋彦三郎(印)	(元治1年)子7月	縦紙・1通	28-658
(奉行所より御飼料御用につき持合大豆取調御用留写) (焚味噌屋惣代)	(元治1年)子7月	横長半・1冊<3丁墨>/ (No.31は紐一括)	31-3
調達金人別帳(尾張藩関東出兵につき焚味噌屋東組分調達金) (焚味噌屋東組) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛	慶応4辰年7月	半・1冊<6丁墨>/ (虫損)	32
覚(上納御返済金450両余仲間勘定書写)	明治2年巳9月20日	半・1冊<3丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-83
覚(醤油溜製造見積書) 坂上町江州屋孫六(印)	明治5年申1月	縦紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-2
覚(明治4年分醤油製造高届、228石余) 山田弥兵衛(印)	明治5年壬申3月	縦紙・1通	37-5-40
覚(明治4年分醤油製造高届、54石余) 品野屋彦三郎(印)	(明治5)申3月	縦紙・1通	37-5-41
覚(乾粉142石5斗保存の指示) 相生町渡辺佐兵衛(印)→醤油年行事御中	(明治5年)壬申11月	縦紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-4
覚(乾粉保存の指示、雛形) 何町何誰→醤油年行事御中	(明治5年)壬申11月	縦紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-5
覚(元大豆の内157石余焚味噌製造につき届下書) 相生町渡辺佐兵衛→年行司御中	明治6年7月13日	縦紙・1通/(黒色罫紙)/ (No.46は紐一括)	46-107
記(4度目焚数など届書) 相生町神谷伝右衛門(印)→年行事御衆中様	明治6年7月13日	縦紙・1通/(黒色罫紙)/ (No.55は18点一綴)	55-5
癸酉九月より来戌八月迄石数願扣(元大豆製造願など書類綴)	(明治6年)7月31日	半・1冊<13丁墨>/ (青・黒色罫紙)	37-1-1
御届(明治6年醤油製造高届、292石) 相生町神谷伝右衛門(印)→年行司御衆中様	(明治6年)西8月19日	縦紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-42
記(元大豆の内97石余焚味噌製造につき届書下書) 相生町渡辺佐兵衛→年行司御中	明治6年11月8日	縦紙・1通/(黒色罫紙)/ (No.46は紐一括)	46-105

## 鉄砲塚町渡辺家文書 4. 店方/1. 焚味噌商/2. 焚味噌組合/1. 年行司

届ケ(明治6年免許元大豆100石醤油製造焚終届) 第1大区6小区東田町小川けい(印)→愛知縣	明治7戌年1月	豎紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-53
順達(明治7年年醤油垂高取調書提出につき大至急順達、醤油醸造届書雛形共)(東組世話方神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛)	(明治7年)7月22日午後9時30分	横切継紙・2点一綴/(黒色罫紙)	37-5-45
記(甲戌免許の鑑札受取証) 杉江藤左衛門(印)	明治8年3月4日	豎紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-72
記(増石願鑑札受取証) 酒井辰之助(印)	(明治8年)亥4月2日	堅切紙・1通/(No.46は紐一括)	46-75
(鑑札受取証) 赤塚町深田初治郎(印)	(明治8年)亥4月5日	豎紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-69
覚(鑑札受取証) 神田正純(印)	(明治)8年4月5日	小切紙・1通/(No.46は紐一括)	46-74
記(免許の鑑札受取証) 第1区3小区石町小林忠兵衛(印)→渡辺佐兵衛様	明治8年亥4月9日	小切紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-71
証(免許鑑札受取証) 赤塚町梅田六平(印)	(明治8年)亥4月	豎紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-73
記(醤油製造鑑札受取) 竹田常三郎(印)→渡辺佐兵衛様	(明治8年)4月	豎紙・1通/(No.46は紐一括)	46-76
覚(極上味噌ほか代金書上) 焚味噌屋惣代(印)	酉9月	豎紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-10
覚(冥加金6両3分余受取) 銭屋喜兵衛→佐野屋佐兵衛様	子12月18日	小切紙・1通	28-430
覚(味噌溜仲間1か年分売上高御国用・他売捌分別届書)	巳7月	半・1冊<3丁墨>	37-5-14
一札(焚味噌商売再開報告につき書状) 久屋町三輪屋武助印→焚味噌屋惣代御衆中様	未2月20日	小切紙・1通	28-582
請書覚(平商につき味噌溜川出し仕送荷せざる旨達) 柴田屋鉄蔵(印)	未11月	豎紙・1通	59-1
御受書之事(今般平商につき味噌溜山出し・川出送らざる旨受書) 生鯖屋文治(印)	未11月	豎紙・1通	59-2
御請書事(平商につき味噌溜川出し・馬荷など送らざる旨受書) 中嶋屋藤助(印)	未11月	豎紙・1通	59-3
御請書事(平商につき重達商売せざる旨受書) 油屋松兵衛(印)	未11月	豎紙・1通	59-4
御請書事(平商につき味噌溜川出し・馬荷などせず旨受書) 池田屋与左衛門(印)	未11月	豎紙・1通	59-5
御請書之事(平商につき味噌溜川出し・馬荷などせず旨受書) 鍋屋久蔵(印)	未11月	豎紙・1通	59-6
(焚味噌商売休職の件取計願につき書状) 三輪屋(山本屋)武助→佐野屋佐兵衛様	2月20日	横切継紙・1通	28-589
記(鑑札6通受取) 鈴木善六(印)→佐野屋佐兵衛様	3月22日	小切紙・1通/(青色罫紙)	28-686
(主人会合へ不参の件につき書状) 惣介→渡辺佐兵衛様	4月25日	横切紙・1通	28-175
(焚味噌屋休職願につき書状) 山本屋甚兵衛→佐野屋佐兵衛様	9月8日	横切継紙・1通	28-126
演舌ニ而(組合入用費返却分勘定つき書状)	12月4日	横切継紙・1通	28-87
覚(酉年御冥加金10軒分勘定書写)	12月15日	横切継紙・1通	28-512
(近年焚極これなく冥加金減免願いたく書状) 扇屋半七→佐(佐野屋)佐兵衛様	14日	横切継紙・1通/(No.28-13は3冊紐一括)	28-13-1

鉄砲塚町渡辺家文書 4.店方/1.焚味噌商/2.焚味噌組合/1.年行司

(冥加金減免願につき書状) 扇屋井助→佐(佐野屋)佐兵衛様	14日	横切継紙・1通/(No.28-13は3冊紐一括)	28-13-2
(冥加金扣帳下渡し願につき書状) 扇屋井助→佐(佐野屋)佐兵衛様	19日	横切継紙・1通/(No.28-13は3冊紐一括)	28-13-3
覚(醤油溜製造用元大豆分醤油製造高仲間層)		半・1冊<4丁墨>	37-5-39
一ヶ年生産・製造高調(御城下穀類諸品他都へ販売高など取調雛形)		半・1冊<3丁墨>/ (No.57は12点一綴)	57-9
味噌溜請売業下商記		縦紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-11

4.1.2.2.廻状

(味噌小売値下げなどにつき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい殿・柏屋佐兵衛様・品野屋彦三郎様外7名	(文久1年)酉8月9日	横切継紙・1通	28-267
廻紙(和宮様下向にて蒲団御入用につき佐兵衛まで至急連絡願いたく廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい様・柏屋佐兵衛様外8名	(文久1年)10月6日子上刻	横切継紙・1通	73-5
口演(別紙の通り味噌値段下げにつき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→京丸屋善六様、柏屋佐兵衛様、品野屋彦三郎様、干鰯屋善蔵様、八木屋弥兵衛様、三輪屋甚左衛門様、扇屋半七様、山本屋甚兵衛様、佐野屋宗右衛門さま、鍋屋源兵衛様外1名	(文久2年戊)8月14日	横切継紙・1通	28-671
一札(塩高値の件許容願) 古金屋孫平、証人野村屋新次郎、同断萱野屋武兵衛/(奥印)佐のや与右衛門、同佐兵衛→山本屋甚兵衛様、扇屋半七様、京丸屋善六様、八木屋弥兵衛様、柏屋佐兵衛様、品のや彦三郎様、干鰯屋善蔵様、湯屋源兵衛様、佐のや惣右衛門様	文久3年亥4月	横切継紙・1通	28-460
(商い不景気嘆願にて溜・味噌値段など取り決めにつき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様、表屋武助様、品野屋彦三郎様、干鰯屋善蔵様、鍋屋源兵衛様、扇屋半七様、八木屋弥兵衛様、山本屋甚兵衛様	(明治1年辰)12月20日	横切継紙・1通	28-664
廻文(醤油製造高届書の案紙至急順達の旨) 表屋武助・佐野屋佐兵衛→丸屋市兵衛様・山本屋甚兵衛様外6名	(明治5年)壬申7月24日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-1
順達(新御鑑札交付につき焚残り注意の旨) 神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛→神田正純様・鬼頭佐助様・大嶋善左衛門様・宮崎平四郎様・深田初治郎様・江尻彦三郎様・酒井辰之助様・森本善蔵様・森川市兵衛様・内藤武兵衛様・鎌田清助様・杉江藤左衛門様・東田町油屋事小川清七様	(明治5年)9月11日	横切継紙・1通	73-13
(味噌を以て醤油製造営業者取調べにつき請書提出他の旨廻状) 表屋武助・佐野屋佐兵衛→丸屋市兵衛様・菊屋徳兵衛様外11名	(明治5年)壬申10月18日巳上刻	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)/(下札あり)	73-19-6
廻文(味噌を以て製造の醤油溜り数至急取調べの旨) 佐野屋佐兵衛・表屋武助→美濃屋善左衛門様・深田屋初治郎様外1名	(明治5年)壬申10月25日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-3
(壬申鑑札・大蔵省の鑑札佐兵衛方へ差出などにつき廻状) 神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛→神田正純(カ)様・鬼頭佐助様・大嶋善左衛門様外8名	明治6年7月28日	横切継紙・1通	28-194
廻文(別紙のことに至急組下へ通達依頼他の旨) 蜂須賀武助・渡辺佐兵衛→鬼頭佐助様・大嶋善左衛門様外9名	1月25日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)/(下札あり)	73-19-11
廻文(壬申7月までの仕切残金取調の旨) 蜂須賀武助・渡辺佐兵衛→鬼頭佐助様・宮崎平四郎様外2名	2月9日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-10
(塩升出来につき受取人派遣依頼の旨廻状) 佐野屋佐兵衛→八木輔兵衛様・太田屋藤兵衛様外5名	2月14日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-2

廻紙(神谷伝右衛門年行司退役につき跡役蜂須賀茂助任命の件通知) 渡辺佐兵衛→鬼頭佐助様・大嶋善左衛門様外8名	3月18日	横切継紙・1通	73-1
(大豆一件相談につき急廻状) 年行司→野田庄蔵様・渡辺新右衛門様・伊藤佐兵衛様・渡辺佐兵衛様	3月20日	横切紙・1通	28-140
(昨年の醤油製造高取調べにつき雛形通り提出の旨廻状) 佐野屋佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋松治郎様外4名	3月22日	横切継紙・1通/ (No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-8
(大豆升についての規則取極依頼につき廻状) 神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛→神田正純様・鬼頭佐助様宮崎平四郎様外8名	3月24日	横切継紙・1通/ (No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-9
巡紙(醸造増減の有無即刻提出すべき旨) 神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛→鬼頭佐助殿・深田初治郎殿外3名	3月26日 午前7時	横切継紙・1通	73-4
(廻状断簡)	3月31日	横切紙・1通/(No.46は紐一括)	46-70
廻紙(免許鑑札増減書き入れ交付につき至急佐兵衛方まで来訪案内) 神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛→神田正純様・梅田六平様・鬼頭佐助様・深田初次郎様・酒井辰之助様・竹田常三郎様・小林忠兵衛様・杉江藤左衛門様	4月1日	横切継紙・1通	73-6
順達(横井徳三郎・榊原兵吉・森田清助・米田小兵衛・松野甚吉へ今般口入業申付けにつき) 醤油造年行司→森本伊左衛門殿・吉田唯之助殿・牧野房太郎殿・伊藤佐兵衛殿・神谷伝右衛門殿・渡辺佐兵衛殿	4月3日	横切継紙・1通	73-16
順達(仲間樽廻今般惣廻しにつき御手廻し指示ならびに口入業申付けにつき案内順達) 醤油造年行司→森本伊左衛門殿・吉田唯之助殿・牧野房太郎殿・伊藤佐兵衛殿・神谷伝右衛門殿・渡辺佐兵衛殿	4月15日	横切継紙・1通	73-15
覚(御廻紙・状箱受取) きち徳→佐の屋佐兵衛様	5月26日	小切紙・1通	28-499
(御用につき至急佐兵衛方へ入来の旨飛切り大急ぎ廻状) 佐野屋興右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・扇屋半七様・八木弥兵衛様・山本屋武助様	7月24日	横切継紙・1通	73-9
廻文(醤油製造高届書の案紙至急順達の旨) 表屋武助・佐野屋佐兵衛→丸屋市兵衛様・山本甚兵衛様外6名	7月24日11時	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-5
廻文(醤油製造高届書の案紙至急順達の旨) 表屋武助・佐野屋佐兵衛→美濃屋彦左衛門様・表屋松治郎様外3名	7月24日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-7
口演(伊勢塩高直取締の懸合につき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋お恵殿・柏屋佐兵衛様・表屋武助様外8名	7月28日	横切紙・1通	28-22
(御預けの大豆御解きにつき焚味噌仲間廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様外4名	7月29日	横切継紙・1通	28-27
口演(奉行所より火急の用向につき佐兵衛方へ参集依頼の旨飛切り大急ぎ廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋お恵様・柏屋佐兵衛様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・堀田屋与兵衛様・鍋屋源兵衛様・八木屋弥兵衛様・京丸屋善六様・三輪屋甚左衛門様・扇屋半七様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗七郎様	8月朔日朝	横切継紙・1通	73-12
廻文(盆前調達金残金上納の旨) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→渡辺半七様・山田弥兵衛様外6名	8月6日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙綴一括)	73-19-18
廻文(調達金即刻提出の旨飛切り大急ぎ廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様	8月11日	横切継紙・1通	73-7



鉄砲塚町渡辺家文書 4.店方/1.焚味噌商/2.焚味噌組合/2.廻状

(焚味噌用の塩不足の旨物代衆より通知につき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→鍋屋源兵衛様・永楽屋おるい殿・柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・八木屋弥兵衛様・三輪屋甚左衛門衛門様・扇屋半兵衛様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗右衛門様	8月13日	横切継紙・1通	28-623
(味噌小売値段下げにつき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい様・柏屋佐兵衛様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・八木屋弥兵衛様・三輪屋甚左衛門様・扇屋半七様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗右衛門様	8月13日	横切継紙・1通	28-661
(御国産御勘定所南部八戸大豆450俵入札につき作良新田会所へ出張の件飛切り大急ぎ廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・扇屋半七様・八木屋弥兵衛様・山本武助様	8月17日申中刻	横切継紙・1通	73-8
(小売株・鑑札ほか御預りの者佐兵衛方へ通達する旨廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・扇屋半七様・八木屋弥兵衛様・山本屋甚兵衛様	8月19日	横切継紙・1通	28-663
(4ッ時迄に印形持参佐兵衛方へ入来の旨廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい殿・柏屋佐兵衛様・表屋武助様外7名	8月24日	横切継紙・1通	28-37
(口入佐七商い吟味中商い停止につき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい様・柏屋佐兵衛様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・八木屋弥兵衛様・鍋屋源兵衛様・三輪屋甚左衛門様・扇屋半七様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗右衛門様	9月3日	横切継紙・1通	28-660
口演(別紙の通り味噌値段下げにつき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい様・柏屋佐兵衛様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・八木屋弥兵衛様・三輪屋甚左衛門様・扇屋半七様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗右衛門様	9月8日	横切継紙・1通	28-670
(伊勢塩一件につき佐兵衛方へ参会案内廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい様・柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・八木屋弥兵衛様・扇屋半七様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗右衛門様	9月9日	横切継紙・1通	28-659
順達(伊勢塩買入立合弁不都合につき仲間新規取極の旨) (醤油業東組行事) 神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛→神田正純様・鬼頭佐助様・大嶋善左衛門様・深田初治郎様・宮崎平四郎様・江尻彦左衛門様・酒井辰之助様・森本善蔵様・森川市兵衛様・鎌田清助様・内藤武兵衛様・杉江藤左衛門様・小川けい様(東田町)	9月14日	横切継紙・1通	73-17
順達(県雑税掛から名古屋醤油業元締中への醸造税残金上納督促の件につき廻状) 東組世話方(神谷伝右衛門・渡辺佐兵衛)→鬼頭佐助殿・大嶋善左衛門殿・深田初二郎殿・宮崎平四郎殿・江尻彦三郎殿・酒井辰之助殿・森本善蔵殿・森川市兵衛殿・内藤武兵衛殿・鎌田清助殿・杉江藤左衛門殿・小川けい殿	9月22日	横切継紙・1通/(No.46は紐一括)	46-67
(塩入津支配方世話人の件などにつき廻状) 佐野屋興右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい殿・柏屋佐兵衛様・表屋武助様他7名	9月28日	横切継紙・1通	28-96
(味噌日雇鑑札交付につき名前書提出の旨廻状) 佐野屋佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋松治郎様外4名	10月5日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙繕一括)	73-19-13
(塩一件相談のため御入来願につき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→山本屋甚兵衛様・扇屋半七様・八木屋弥兵衛様・柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋澤蔵様	10月6日	横切継紙・1通	28-610
廻文(規則書順達の旨) 佐野屋佐兵衛→表屋武助様・八木弥兵衛様外5名	10月8日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙繕一括)	73-19-14

廻文(13日鑑札交付の旨急ぎ廻文) 佐野屋佐兵衛→八木弥兵衛様・表屋武助様外2名	10月11日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙縫一括)	73-19-15
順紙(醤油造免許鑑札交付につき桜天神まで至急出頭の旨) 月番年行司→吉田唯之助殿・森本伊左衛門殿・牧野房太郎殿・伊藤佐兵衛殿・神谷伝右衛門殿・渡辺佐兵衛殿	10月22日	横切継紙・1通	73-10
(焚味噌休止の旨他通達等につき廻状) 表屋武助・佐野屋佐兵衛→柏屋佐兵衛様・美濃屋善左衛門様外8名	10月27日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙縫一括)/(下札あり)	73-19-12
(銭屋道喜葬式につき焚味噌仲間廻状) →柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様外7名	11月10日	横切継紙・1通	28-26
(味噌日雇い鑑札交付につき当人出頭の旨廻状) 佐野屋佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋松治郎様外5名	11月10日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙縫一括)	73-19-4
(永楽屋伝右衛門死去につき大急ぎ廻状) 佐野屋与右衛門・伝兵衛→山本屋甚兵衛様外9名	11月17日	横切継紙・1通	28-564
(塩一條相談の件につき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様外4名	11月20日	横切継紙・1通	28-192
(売日認め方につき通知状) 当番鈴木久助・蜂須賀武助・伊藤新左衛門→鈴木善六様・吉田只之介様・牧野房太郎様・森本伊左衛門様・渡辺佐兵衛様・神谷伝右衛門様	11月20日	小切継紙・1通	28-679
廻文(商社諸入用銀10匁支払願の旨) 佐野屋佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋松治郎様外5名	11月25日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙縫一括)	73-19-17
廻文(調達金返却につき交付の旨急ぎ通知) (東組焚味噌屋)佐野屋与右衛門・同佐兵衛→山本屋甚兵衛様・扇屋半七様・八木弥兵衛様外7名	12月2日	横切紙・1通	68-13
口上(諸色高直につき味噌溜共値上げにつき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→永楽屋伝右衛門様・山本屋甚兵衛様外9名	12月17日	横切継紙・1通/(No.73-19は18点紙縫一括)	73-19-16
(大豆堀川車力2文足につき廻状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・山本屋甚兵衛様・扇屋半七様・八木屋弥兵衛様	12月19日	横切継紙・1通	28-580
廻文(伊藤次郎左衛門等名古屋為替会社開店につき案内廻状) 佐野屋佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋おいそ様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・表屋武助様・八木弥兵衛様・太田屋藤吉様	12月20日	横切紙・半・2点一綴<3丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-64
廻紙(冥加金抛出依頼につき) 佐野屋與右衛門・同佐兵衛→永楽屋おるい様・柏屋佐兵衛様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・堀田屋与兵衛様・八木屋弥兵衛様・京丸屋善六様・三輪屋甚左衛門様・扇屋半七様・山本屋甚兵衛様・佐野屋宗七郎様	12月22日	横切継紙・1通	73-11
(兵粮焚出の諸品代金仲間一同より取集につ廻状) (焚味噌屋惣代ならびに佐野屋与右衛門・同佐兵衛)→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・山本屋甚兵衛様・扇屋半兵衛様・八木屋弥兵衛様	12月23日	横切継紙・1通	28-614
(世話方小頭役塩屋兵吉就任につき案内順達状) 佐野屋与右衛門・同佐兵衛→柏屋佐兵衛様・表屋武助様・品野屋彦三郎様・干鰯屋善蔵様・鍋屋源兵衛様・扇屋半七様	12月24日	横切紙・1通	28-518
(回章発給につき書状) 庄五郎→定次郎様		横切紙・1通	28-70
(昨日御奉行所様より仰渡されの儀御談じにつき廻状) (佐野屋佐兵衛)		横切紙・1通	28-468
(各々伊勢塩不足分弁じ申すべき旨廻状) (佐野屋与右衛門・同佐兵衛)		横切紙・1通	28-669

## 4.1.2.3. 交際

覚(肴・酒代など代金受取書) 小川や文吉→味噌屋御連中様	未7月	横切継紙・1通	50-16
覚(船賃など諸費831匁余受取書) 小川屋文吉→味噌屋御連中様	未11月	横切継紙・1通	50-13
覚(料理・酒代など諸費31匁余受取書) 小川屋文吉→佐野屋佐兵衛様	戊7月13日	横切継紙・1通	50-14
(芝居弁当代など代金受取書綴) (近江屋直吉)→(佐野屋殿初味噌問屋御中様)	(7月13日)	横切継書・2点一綴<2丁墨>	50-10

## 4.1.2.4. 取決

定(味噌屋仲間掟書写)	天明5年9月	縦継紙・1通	58
(味噌溜り商人組合取決めにつき請書、雛形) 年行司印、組頭何屋誰印・同断何屋誰印/(奥印)何屋誰印	文政11年子9月	半・1冊<3丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-49
運水組出方(東1番組・東2番組・北3番組・北4番組の出火対応構成員書上)	弘化4年未6月	縦紙・1通	63-2
雲水組方角遠方在辺出火之節寄場(寄場・過料銭規定書) 焚味噌屋惣代(印)	(弘化4年)未6月	縦紙・1通	63-3
運水組出方(東1番組・東2番組・北3番組・北4番組の出火対応構成員書上)	安政2年1月	縦紙・1通	63-4
東組焚味噌屋小売直下ヶ書上写(赤塚町柏屋佐兵衛・赤塚町品野屋彦三郎・大曾根屋源兵衛・佐野屋佐兵衛による販売状) 北佐野屋扣	元治1甲子7月19日	横長半・1冊<5丁墨>/ (丁間史料あり)	17
(出火運水組入用金高支払勘定書綴)	(明治2年)12月～明治3年12月)	横折紙・2点一綴	63-1
大豆規則(取引規則) 米穀業仲間→醤油業中	西2月	縦紙・1通	69-6
(塩問屋株式1口125両で焚味噌屋中へ買請などにつき取決書)	10月	小切紙・1通	28-613
一札(升扱人改正規則につき一札)		横切継紙・1通	28-462
記(醸造商売の取決め)		小切紙・1通/(No.46は紐一括)	46-7

## 4.1.2.5. 会社

焚味噌業商律(焚味噌通商会社創立につき会社約款) 焚味噌屋世話方森本伊左衛門・山本屋甚蔵・葛木屋新右衛門・佐野屋佐兵衛・銭屋勘七、熱田同成田屋弥三郎・万屋八右衛門/(奥印)頭取中村次郎太・三輪惣右衛門、同並神谷伝右衛門、肝煎鈴木久助・伊藤新左衛門・大菱屋庄蔵・美濃屋佐兵衛・森本治右衛門・佐藤理助・河村武七・青木庄次郎・加藤善八・桔梗屋丈助・井澤屋茂兵衛・米屋兵吉、熱田肝煎山田清三郎・竹内弥七	明治4年未9月	半・1冊<7丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-62
入津味噌醤油規則(入津醤油会社)	(明治5年)壬申1月	縦紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-1
御伺書(入津醤油会社御廃止今般改めて商社創立届につき税銀額伺書) 入津醤油世話方業元頭取中村次郎太・神谷伝右衛門(印)→愛知県御庁	(明治5年)壬申4月	縦紙・1通/(No.57は12点一綴)	57-3
入社金(人別書立)		半・1冊<2丁墨>/ (No.46は紐一括)	46-66

## 4.1.3. 役所関係

## 4.1.3.1. 届・願

醤油製造御鑑札御下ヶ願(写) (第1大区小5区関鍛冶町元229番)武内又六郎印/(奥書)菅井東作→県庁御中	(明治5年)壬申10月13日	縦紙・1通/(No.46は紐一括)/(掛ヶ紙2枚あり)	46-4
---	----------------	-----------------------------	------

御届(明治5年免許元石300石醤油製造願)	明治6年5月	堅紙・1通	37-5-47
御届(明治6年免許元石300石醤油製造願) 相生町渡辺佐兵衛	明治6年5月	小切紙・1通	37-5-55
(別冊判取帳証印願下書) 愛知縣管下尾張国愛知郡萱屋町中村次郎太→愛知縣御庁	明治6年6月26日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-101
(別冊判取帳証印願下書) 愛知縣管下尾張国愛知郡相生町渡辺佐兵衛→愛知縣御庁	明治6年7月2日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-102
(別冊判取帳証印願下書) 愛知縣管下尾張国愛知郡相生町渡辺佐兵衛→愛知縣御庁	明治6年7月2日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-108
(別冊金銭請渡帳証印願下書) 愛知縣管下尾張国愛知郡相生町渡辺佐兵衛→愛知縣御庁	明治6年7月2日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-109
御届(明治6年免許元大豆300石醤油製造願) 相生町渡辺佐兵衛	明治6年7月・10月	堅紙・1通	37-5-54
記(元大豆の内97石余焚味噌製造につき届下書) 相生町渡辺佐兵衛	明治6年11月8日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-103
御届(明治6年免許元石300石分醤油製造願ほか) 相生町渡辺佐兵衛	(明治6年・明治7年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-46
荷車御鑑札願(大車3輪・小車1輪所持につき鑑札交付願) 第1大区6小区相生町商渡辺佐兵衛/(奥書)第1大区6小区相生町副戸長代村瀬勘七→愛知県令警察鷺尾陸聚殿	明治7年5月	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.60は紐一綴)	60-1
荷車御鑑札願(大車3輪・小車1輪所持につき鑑札交付願) 第1大区6小区相生町商渡辺佐兵衛/(奥書)第1大区6小区相生町副戸長代村瀬勘七→愛知県令警察鷺尾陸聚殿	明治7年5月	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.60は紐一綴)	60-2
御届(明治7年3月増高免許元石150石分醤油製造願) 相生町渡辺佐兵衛	明治7年7月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-44
御届(醤油製造高書上、明治6年9月～7年8月免許元石450石) 愛知郡相生町渡辺佐兵衛	明治7戊年7月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-48
御届(醤油製造高書上、明治6年9月～7年8月分免許元石450石) 愛知郡相生町渡辺佐兵衛	明治7戊年7月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-49
御届(元大豆300石分醤油製造願、明治7年9月～8年8月) 相生町渡辺佐兵衛→愛知縣令鷺尾陸聚殿	明治7年8月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-43
御届(10月免許元石300石醸造願) 相生町渡辺佐兵衛→愛知縣令鷺尾陸聚殿	明治7年12月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-2
御届(明治7年免許元石100石余醤油製造願) 相生町渡辺佐兵衛→愛知縣令鷺尾陸聚殿	明治7年12月	堅紙・1通/(紙背は黒色罫紙)	37-5-57
減石願(御免許製造量減石願雛形)	明治7戊年	堅紙・1通	37-3-11
御届(明治7年免許元石300石醤油製造願) 相生町渡辺佐兵衛→愛知縣令鷺尾陸聚殿	(明治7年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-56
復籍届(次男鋤三郎復籍届) 本人渡辺鋤三郎、右親渡辺佐兵衛→愛知縣令安場保和殿	明治9年12月	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-64
届(明治9年味噌・溜製造高届書、紙背に明治10年4月付佐兵衛より定次郎への家督相続届) 渡辺佐兵衛	明治10年1月	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(切取あり)	37-5-63
(職業・製造品取調・渡辺佐兵衛分届写) 相生町41番邸渡辺佐兵衛	(明治10年)	堅紙・1通	37-5-1
明治十年中他府縣へ輸出物品表写(渡辺佐兵衛分、中醤油・味噌) 第1区相生町41番邸渡辺佐兵衛印	(明治10年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)	37-5-62
天保元年ヨリ明治十二年マテ米価額取調表 中村	(明治12年)	堅紙・2通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-47

鉄砲塚町渡辺家文書 4.店方/1.焚味噌商/3.役所関係/1.届・願

天保元年ヨリ明治十二年マテ米価額取調表 中村	(明治12年)	堅紙・2通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-48
(安政6年から明治12年までの味噌・溜り価額取調表)	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)/(前欠)	46-50
(天保元年から明治12年までの味噌価額取調表) 中村	(明治12年)	堅紙・2通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-51
(天保元年から明治12年までの味噌・溜り価額取調表) 中村	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)/(後欠)	46-52
天保元年ヨリ明治十二年マテ上八歩味噌・溜り価額取調表 中村	(明治12年)	堅紙・2通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-53
(天保1年より安政5年までの味噌価額・溜り価額取調表) 中村	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-55
(安政6年から明治12年までの味噌・溜り価額取調表)	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-54
(作事など支出勘定下書、紙背に明治12年の資産勘定下書)	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-89
荷車御鑑札返上願(下書) 第1区相生丁何番屋敷平民商渡辺佐兵衛	明治11年5月	堅紙・1通	28-233
御鑑札返上願(大車3輪・小車1輪破損につき鑑札返上願) 平民商渡辺佐兵衛→愛知県令安場保和殿	明治11年5月	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.60は紐一綴)	60-7
(明治11年後半年分荷本税受取) 第1区二等副戸長小笠原忠益(印)→納人相生町渡辺佐兵衛	明治11年9月3日	堅紙・1通/(木版)	28-431
御鑑札返上願(六枚矧荷車破損解車につき鑑札返上願状) 第1区相生町41番戸屋敷平民商渡辺佐兵衛	明治11年12月12日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.55は18点一綴)	55-6
記(明治11年3781円余売上金高届写) 相生町(渡辺佐兵衛印)→相生町戸長御中	明治12年1月7日	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-85
(明治11年6月迄分味噌・醤油など売上帳・醤油・塩など売上他資産差引勘定書)	明治12年7月	半・1冊<2丁墨>/ (赤色罫紙)	41-28
醤油高(明治11年醤油売上金届書、高4024円余) 渡辺佐兵衛→相生町戸長御中	明治12年8月12日	堅紙・1通/(黒色罫紙)	41-26
明治十二年卯年(明治12年分醤油・溜り・味噌・有物他売上など差引総勘定帳)	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)/(2通一括)	41-2
明治十二年巳卯年(味噌醤油買入売上など差引勘定書)	(明治12年)	堅紙・1通/(下書方)	41-4
明治十二巳卯年(味噌醤油買入売上など差引勘定下書)	(明治12年)	堅紙・1通/(黒色罫紙)	41-5
明治十二年度売上届元(味噌・溜り売上、下書)	(明治12年)	堅紙・1通/(赤色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-86
明治十三庚辰年六月(味噌醤油買入売上など勘定書下書)	(明治13年6月)	堅紙・2通/(黒色罫紙)/(3通一括)	41-3
明治十三庚辰年(味噌醤油買入売上など差引勘定下書)	(明治13年6月)	堅紙・1通/(黒色罫紙)	41-6
明治十三年庚辰年六月(味噌醤油買入売上など差引総勘定書下書)	(明治13年6月)	堅紙・1通/(黒色罫紙)	41-9
(明治13年6月迄分味噌・醤油など売上帳ならびに醤油・塩など売上他資産差引勘定書)	明治13年7月	半・1冊<2丁墨>/ (黒色罫紙)	41-27

届(明治13年度味噌溜製造御売上金高届、売上金高3735円余)(相生町)渡辺佐兵衛印→名古屋区役所区长吉田禄在殿	明治14年7月	竖紙・1通/(黒色罫紙)/(No.55は18点一綴)	55-10
届(明治13年度売上届、雛形) 右何之誰印→名古屋区区长吉田禄在殿	明治14年7月	竖紙・1通/(No.60は紐一綴)	60-9
御届記(金銭判取帳・荷物判取帳届下書) 渡辺検印→第拾四組戸長岩田正富殿	明治16年7月12日	竖紙・1通/(黒色罫紙)	74-2
記(金銭判取帳・荷物判取帳届下書) →第拾四組戸長岩田正富殿	明治17年9月	竖紙・1通/(黒色罫紙)	74-3
届(明治17年中醬油製造高59石6斗、此代価298円) 相生町49番地渡辺つな印	明治18年5月	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-1
届(味噌溜商業事務代理人渡辺佐兵衛とする旨)(相生町)渡辺つな印・渡辺佐兵衛印	明治18年5月	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-2
醬油製造桶容量御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町3丁目17番地製造場醬油製造人渡辺つな→愛知県収税属金森信久(鉛筆書)	明治18年6月	半・1冊<2丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-3
醬油製造桶容量御検査願(16石3斗6升4合) 名古屋区相生町3丁目17番地製造場醬油製造人渡辺つな→愛知県醬油税検査官御中	明治18年6月24日	半・1冊<13丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-4
(溜製成見込・溜製成高届) 渡辺つな印	明治18年6月25日	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-5
溜製造営業御免許願(尾張国相生町17番地製造場) 愛知県尾張国名古屋区相生17番地平民願人渡辺つな印・頭取鈴木善六印→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年6月	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-6
届(明治17年度売上金高届) 渡辺つな印→名古屋区区长吉田禄在殿	明治18年6月29日	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-7
醬油製造桶容量御検査願(名古屋区相生町3丁目17番地製造場) →愛知県収税属日比野頭殿検査所	(明治18年)6月29日	半・1冊<3丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-8
溜製造営業御免許願(尾張国相生町17番地製造場) 愛知県尾張国名古屋区相生町17番地平民願人渡辺つな(印)・頭取鈴木善六(印)/(奥印)名古屋区十五ヶ町戸長岩田正富→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿/名古屋区長吉田禄在(印)	明治18年6月27日	半・1冊<2丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-9
(醬油製造営業免許鑑札写)	(明治18年6月30日)	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-10
溜り醪及溜現在高届(写) 右(名古屋区相生町)渡辺つな→愛(知県令勝間田稔殿代)理愛(知県大書記官野村賀真)殿	明治18年6月	半・1冊<3丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-11
溜り現在高届(39石3斗1升4合) 渡辺つな→愛知県令勝間田殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年6月	半・1冊<4丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-12
醬油製造容量御検査願(製造場11桶) (渡辺つな)代理渡辺佐兵衛→愛知県醬油税検査官御中	明治18年7月	半・1冊<5丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-13
溜味噌買入御届(溜9斗9升9合、味噌362貫300目) 名古屋相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醬油検査員御中	明治18年7月13日	竖紙・1通/(No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-14
溜醬油製造見込石届(溜醬油82石2斗5升、醬油36石8斗) 名古屋区相生町3丁目17番地醬油製造営業人渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年7月13日	半・1冊<2丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-4-15

## 鉄砲塚町渡辺家文書 4. 店方/1. 焚味噌商/3. 役所関係/1. 届・願

醤油製造場建物並諸器械調書(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町3丁目17番地醤油製造営業人渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年7月	半・1冊<5丁墨>/ (No.37-1-4は16点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-4-16
製造場建物図面心得書第弍号書式ノ内(通達・雛形写共)	(明治18年7月5日)	半・1冊<2丁墨>/ (青色罫紙)	37-3-5
醤油製造搾り器械封緘御請書(槽・男桂各1か所) 名古屋区相生町17番地醤油製造営業人渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年7月14日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-1
味噌現在高届(相生町17番地製造場) 右(相生町)渡辺つな→愛(知県令勝間田稔代)理愛(知県大書記官野村賀真)殿	明治18年6月	半・1冊<3丁墨>/ (No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-2
醤油製造方法書(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町17番地醤油製造営業人渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年7月14日	半・1冊<4丁墨>/ (No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-3
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年8月4日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-4
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年8月18日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-5
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年8月26日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-6
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年9月7日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-7
味噌溜買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年9月14日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-8
御訂正願(明治17年度中味噌醤油卸小売営業売上金高違算) 渡辺つな代理渡辺佐兵衛印・頭取鈴木善六印→名古屋区長吉田禄在殿	明治18年9月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-9
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年9月19日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-10
味噌溜買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年9月24日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-11
醤油味噌御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年9月24日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-12
醤油製造搾り器械御解封願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年9月24日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-13
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年9月25日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-14
醤油製造搾り器械御解封御受書(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年9月25日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-15
醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年9月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-16
醤油元味噌検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年9月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-17
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年10月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/ (青色罫紙)	37-1-3-18

醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月2日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-19
醤油製造搾り器械封緘御請書(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月6日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-20
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月6日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-21
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月7日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-22
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月10日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-23
醤油製造搾り器械御解封願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月13日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-24
醤油製造元味噌御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月13日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-25
醤油製造元味噌御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-26
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月10日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-27
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-28
醤油製造見込石数増減御届(明治18年度中醤油製造見込高132石余) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛・頭取鈴木善六→愛知県令勝間田稔殿	明治18年10月20日	半・1冊<3丁墨>/ (No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-29
醤油製造方法書(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛・(味噌溜醤油商組合)頭取鈴木善六→愛知県令勝間田稔殿	明治18年10月20日	半・1冊<3丁墨>/ (No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-30
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-31
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月22日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-32
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月26日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-33
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月28日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-34
醤油醪御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月28日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-35
醤油醪現今調(31石余) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税) 検査官御中	明治18年10月30日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-36
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年10月30日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-37
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税 検査官御中	明治18年11月5日	縦紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-38



鉄砲塚町渡辺家文書 4. 店方/1. 焚味噌商/3. 役所関係/1. 届・願

醤油製造元味噌御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月11日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-39
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年11月11日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-40
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月15日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-41
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月17日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-42
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-43
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年11月28日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-44
醤油製造元味噌払検査願(元味噌高375貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月30日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-45
味噌買入御届(味噌400貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月30日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-46
醤油御検査願(醤油12石4斗4升5合) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月6日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-47
醤油製造元味噌御検査願(元味噌250貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年12月6日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-48
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年12月6日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-49
味噌買入御届(味噌300貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月9日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-50
味噌買入御届(味噌200貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月11日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-51
醤油製造元味噌御検査願(元味噌250貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年12月11日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-52
醤油御検査願(醤油9石3斗1升8合) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年12月10日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-53
醤油製造元味噌御検査願(元味噌275貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月16日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-54
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月17日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-55
味噌醤油買入御届(醤油3石9斗2升4合、味噌200貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月17日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-56
醤油醪御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月17日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-57
醤油御検査願(醤油9石3斗1升9合) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月18日	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-58
醤油製造元味噌御検査願(元味噌225貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月	堅紙・1通/(No.37-1-3)は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-59

醤油御検査願(醤油9石3斗8升9合) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月23日	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-60
醤油御検査願(醤油9石9斗9升5合) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月26日	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-61
味噌買入御届(味噌580貫目) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月26日	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-62
醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→(愛知県醤油税)検査官御中	明治18年12月28日	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-63
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県醤油税検査官御中	明治18年12月28日	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-64
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→(愛知県醤油税)検査官御中	明治19年1月	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-65
醤油製造見込石数減御届御引換願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印→愛知県令勝間田稔殿	明治19年1月5日	堅紙・1通/(No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-66
醤油製造見込石数減御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県令勝間田稔殿	明治18年12月19日	半・1冊<4丁墨>/ (No.37-1-3は67点一綴)/(青色罫紙)	37-1-3-67
(明治18年度中醤油製造見込につき届書) 名古屋区相生町17番地醤油製造営業人渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県令勝間田稔殿代理愛知県大書記官野村賀真殿	明治18年7月	堅紙・1通/(青色罫紙)/(前欠)	37-5-11
明治十八年七月ヨリ同廿年六月迄通計合テ式ケ年間営業所得取調表 渡辺	明治18年7月~22年5月	半・1冊<24丁墨>/ (青色罫紙)	41-1
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛(印墨消)→愛知県醤油税検査官御中	明治18年9月4日	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(反古)	37-1-2-1
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛(印墨消)→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(反古)	37-1-2-2
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場、下書)		堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-3
(下書「味」)		堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-4
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理金森喜七→愛知県醤油税御検査員御中	明治20年6月	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-5
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理金森喜七→愛知県醤油税御検査員御中	明治20年6月	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-6
味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-7
(菓子小売営業鑑札願) 右(中島郡萩原村)後藤東三郎(印墨消)→中島郡長日々野明殿	明治18年9月15日	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(帳はずれ)/(反古)	37-1-2-8
醤油製造元味噌御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛(印墨消)→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(反古)	37-1-2-9
醤油製造元味噌御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛(印墨消)→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	堅紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(反古)	37-1-2-10

## 鉄砲塚町渡辺家文書 4. 店方/1. 味噌噌商/3. 役所関係/1. 届・願

味噌買入御届(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	縦紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(反古)	37-1-2-11
明治十八年十月十四日醤油現在高調(下書) →愛知県醤油税検査官御中	明治18年	半・1冊<3丁墨>/ (No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-12
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月11日	縦紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-13
醤油御検査願(相生町17番地製造場) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月11日	縦紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-14
(醤油・溜製造高書付)		縦紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)/(反古)	37-1-2-15
借家証文(下書)		縦紙・1通/(No.37-1-2は16点一綴)/(青色罫紙)	37-1-2-16
味噌買入御届(相生町17番地製造場分) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年9月4日	縦紙・1通/(青色罫紙)/(反古)	37-4-24
(端桶仕込醤油高下書、第39～43号樽分)	(明治18年9月30日～10月分)	縦紙・1通/(青色罫紙)/(No.46は紐一括)	46-1
新規営業届(中嶋郡萩原村酒井民次郎方借請け味噌醤油卸小売商) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛、酒井民次郎→中嶋郡長日比野明殿	明治18年10月	縦紙・1通/(青色罫紙)/(反古)	37-5-16
味噌買入御届(鵜飼源六より味噌200貫買入につき届書) 名古屋区相生町17番地渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知県醤油税検査官御中	明治18年11月	縦紙・1通/(青色罫紙)/(No.55は18点一綴)	55-17
(明治18年中減石醤油製造方法届書) 名古屋区相生町17番地渡辺つな代理人製造人渡辺佐兵衛様(印墨消)→愛知県令勝間田稔殿	明治18年12月19日	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-4-3
(明治18年中減石醤油製造方法届書) 名古屋区相生町17番地渡辺つな代理人製造人渡辺佐兵衛様(印墨消)→愛知県令勝間田稔殿	明治18年12月19日	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-4-4
(明治18年中減石醤油製造方法届書) 名古屋区相生町17番地渡辺つな代理人製造人渡辺佐兵衛様(印墨消)→愛知県令勝間田稔殿	明治18年12月19日	縦紙・1通/(青色罫紙、前欠)	37-4-5
(明治18年中醤油製造見込減石につき届書) (代理渡辺)	明治18年12月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-4-21
醤油製造見込石数増御届(醤油一斗仕込製造法雛形共)	(明治18年)	綴・2点一綴<3丁墨>/ (青色罫紙)	37-3-2
(醤油製造原品買入帳ほか帳簿表紙覚書)	(明治18年)	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-3-8
(明治17年度第2期納分ほか営業税書上)	(明治18年)	堅切紙・1通	37-4-16
明治十八年中醤油現在高取調簿 尾張国名古屋区相生町3丁目17番地渡辺ツナ	明治18年	半・1冊<6丁墨>/ (青色罫紙)	37-5-5
明治十八年度売上高取調表(味噌・醤油・塩)	明治18年	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-9
明治十八年度売上高取調表(味噌・醤油・塩)	明治18年	縦紙・1通/(青色罫紙)/(貼紙あり)	37-5-10
醤油製造見込石数届御引換願下書(裏面は明治18年減石醤油製造高についての届下書)	(明治18年)	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-20
明治十八年醤油造石検査簿(醤油製造搾り器械封緘御請書共) 尾張国名古屋区相生町17番地渡辺つな代理渡辺佐兵衛(印)→愛知県令勝間田稔殿	(明治18年)	半・1冊<21丁>/ 〔愛知県令〕罫紙/(表紙欠損あり)/(5冊一綴の内)	38-1

明治十九年醤油造石検査簿(醤油製造搾り器械封緘御請書共) 尾張国名古屋区相生町17番地渡辺つな→愛知縣令勝間田稔殿	(明治19年)	半・1冊<30丁>/〔愛知縣〕罫紙)/(5冊一綴の内)	38-2
明治二十年醤油造石検査簿(醤油仕込調査簿・醤油製造搾り器械封緘御請書共) 尾張国名古屋区相生町17番地渡辺つな代人鈴木芳太郎(印)→愛知縣令勝間田稔殿	(明治20年)	半・1冊<33丁>/〔愛知縣〕罫紙)/(5冊一綴の内)	38-3
醤油税受検査簿(挿入文書あり) 相生町17番地製造場	明治21年7月2日～明治23年3月3日	半・1冊<7丁>/〔愛知縣〕罫紙)/(5冊一綴の内)	38-4
明治廿老年醤油造石検査簿 渡辺つな代人金森喜七(印)	(明治21年)	半・1冊<29丁>/〔愛知縣〕罫紙)/(5冊一綴の内)	38-5
(明治18年分売上金高998円余書上)	(明治18年)	縦紙・1通/(青色罫紙)	41-31
(明治18年仲後分入用ほか勘定書)	(明治18年)	縦紙・1通/(青色罫紙)	41-32
(明治18・19年分売上金高ほか勘定書)	(明治18年～明治19年)	縦紙・1通/(青色罫紙)	41-33
(明治19年醤油・味噌・醗現在高調)	明治19年1月1日	半・1冊<6丁墨>/〔青色罫紙〕	37-5-7
味噌醤油買入御届(相生町17番地製造場分) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知縣醤油税検査官御中	明治19年1月13日	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-4-13
味噌醤油買入御届(名古屋区相生町17番地製造場分) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛→愛知縣醤油税検査官御中	明治19年1月29日	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-4-2
(味噌醤油買入れにつき届書) 名古屋区相生町渡辺つな代理渡辺佐兵衛印	明治19年1月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-4-15
醤油造営業願届日家栄(醸造業関係届・願書控綴) 渡辺つな	明治19年1月(～12月)	半・縦紙・72点一綴<94丁墨>/〔青色罫紙〕	37-1-5
届(明治18年度味噌醤油卸小売売上届、1659円余) 右(名古屋区相生町17番)渡辺つな印→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月22日	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-24
届(明治18年度味噌醤油卸小売売上届、1525円余) 右(名古屋区相生町17番)渡辺つな(印)→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-23
届(明治18年度味噌醤油卸小売売上届、1525円余) 名古屋区相生町17番渡辺つな(印)→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-26
届(明治18年度味噌醤油卸小売売上届、1659円余) 右(名古屋区相生町17番)渡辺つな(印)→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-27
届(明治18年度味噌醤油卸小売売上届、1659円余) 名古屋区相生町17番地渡辺つな(印)→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-29
届(明治18年度味噌醤油卸売・小売売上金高届、1659円余) 右(名古屋区相生町17番地)渡辺つな印→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月	縦紙・1通/(青色罫紙)	37-5-60
届(明治18年度味噌醤油卸売・小売売上金高届、1659円余) 右(名古屋区相生町17番地)渡辺つな→名古屋区長吉田禄在殿	明治19年4月	縦紙・1通/(青色罫紙)/(切取・貼付訂正箇所あり)	37-5-61
味噌買入御届(名古屋相生町17番地製造場分) 名古屋区相生町17番地渡辺つな代渡辺佐兵衛	明治19年5月	縦紙・1通/(青色罫紙)/(反故)	37-5-28
(桶醤油味噌高改)	(明治19年)12月31日改	横長半・1冊<2丁墨>/〔No.46は紐一括〕	46-12